

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(GDP (IMF WEO)): <http://mylibrary.maeda1.jp/GDP.html>)

(MENA・イスラム圏: <http://mylibrary.maeda1.jp/MenaOicCountries.html>)

マイライブラリー:0466

(注)本稿は 2019 年 4 月 22 日から 5 月 4 日まで 5 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2019.5.5

前田 高行

世界主要国とMENAの GDP 成長率・一人当たり GDP(IMF 2019 年 4 月版)

<u>目次</u>	<u>頁</u>
1. 2018/19 年の経済成長率	1
2. 前回(2018 年 10 月)と今回(2019 年 4 月)の比較	3
3. 2019年の GDP (Current Price)	4
4. 2018年の一人当たり GDP	5

IMF(国際通貨基金)では毎年 4 月および 10 月に世界各国の経済見通し「World Economic Outlook Database (WEO)」を発表しており、今年 4 月版(以下 WEO2019Apr)がインターネット上に公開された。

* URL: <https://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2019/01/weodata/index.aspx>

この中には GDP 成長率、ドル建て・各国通貨建ての GDP 金額、一人当たり GDP、貿易額、財政収支など数多くのデータがあり、特に当年度或いは次年度の経済成長率は官庁、メディア等々で広く引用されている。

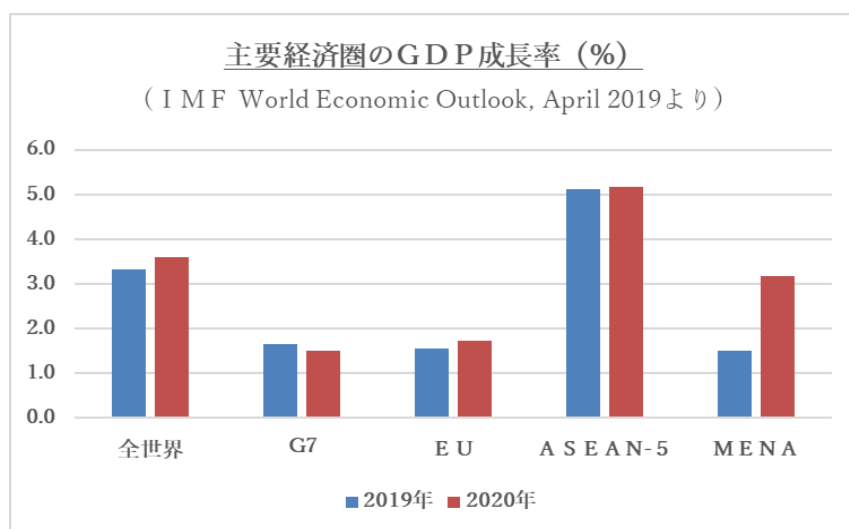
ここでは 2016 年から 2020 年(予測)までの GDP 総額及び一人当たり GDP(いずれも current price, ドル建て)を取り上げ、また成長率については前回の 2018 年 10 月版(以下 WEO2018Oct)と比較して世界と MENA 主要国の経済状況の変化を検証する。

1. 2018/19 年の経済成長率(末尾表 1-B-2-08 参照)

(1)全世界及び主要経済圏の GDP 成長率

IMF は今年(2019 年)の世界の経済成長率を 3.3%と見ており、来年(2020 年)は今年よりも高めの 3.6%と予測している。経済圏毎に見ると、まず主要先進 7 カ国(G7)は今年が 1.6%、来年は 1.5%であり来年の方が鈍化する。一方、EU は今年 1.6%に対し来年は 1.7%でありわずかながら上昇する見込みである。今年から来年にかけて G7 と EU の成長率の見通しが逆転しているのは、

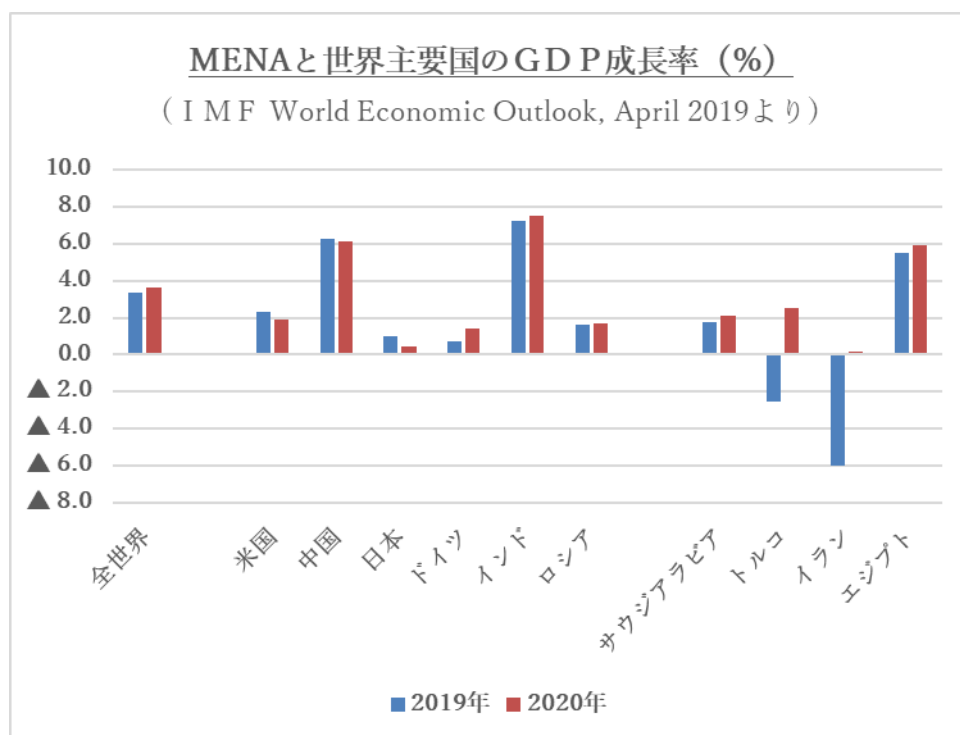
次項に述べるように、G7のうち米国と日本の来年の成長率が今年よりも低いためである。



ASEAN5 各国は今年の5.1%から来年は5.2%とやや上向き見通しであり、MENA 地域については今年の1.5%が来年は3.2%と大幅に上昇すると見込んでいる。これはトルコ及びイランが今年のマイナス成長から来年はプラス成長に転じると予測していることが主な理由である。最近の

MENA の成長率は当年度の実績が大きく下振れし時にはマイナスに転落することが多い。しかしIMF は次年度にプラス成長(或は当年度より高め成長)を見込む傾向にある。その結果当年度と次年度でGDP 成長率が大きく改善されるかのごとき様相を呈することに注意しなければならない。

(2)主要国の GDP 成長率



主要国の今年と来年の成長率を見ると、米国、日本及び中国は来年の成長率が低下すると予測されているが、ドイツ、インド、韓国及びMENA 各国はいずれも今年より来年に成長率がアップしており、両者は対照的である。

GDP 世界最大の米国の今年の成長率は2.3%であり来年は1.9%と予測されている。中国と日

本はそれぞれ 6.3%→6.1%及び 1.0%→0.5%と見込まれる。中国は最近成長率が鈍化しているが、世界平均の成長率(今年、来年とも 3%台)に比べると依然突出して高い成長率を維持している。

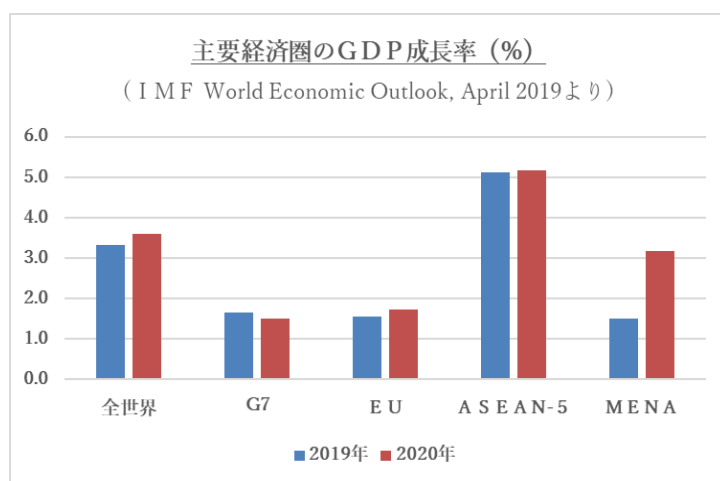
中国を上回る成長が見込まれるのがインドであり、同国の今年の成長率は 7.3%、来年はさらに上回る 7.5%の成長率が見込まれている。ドイツの今年と来年の成長率は 0.8%→1.4%であり、ロシアのそれは 1.6%→1.7%である。

MENA の主要国の今年と来年の成長率は、サウジアラビアが 1.8%(今年)、2.1%(来年)であり、エジプトは 5.5%、5.9%と安定した高い成長率が見込まれている。トルコとイランの今年の成長率はマイナス(各▲2.5%、▲6.0%)であり、特にイランは米国による経済制裁・原油輸出制限の影響を受けてかなり深刻な状況である。両国の来年の成長率はプラス成長に転じると予測されているが、両国ともに経済が急速に好転する見通しは薄く、イランの場合来年に成長率がプラスに転じるかは予断を許さない。

(世界の大半の地域と国で下方修正された成長率！)

2. 前回(2018年10月)と今回(2019年4月)の比較(末尾表 1-B-2-08 参照)

(1) 世界および主要経済圏の比較

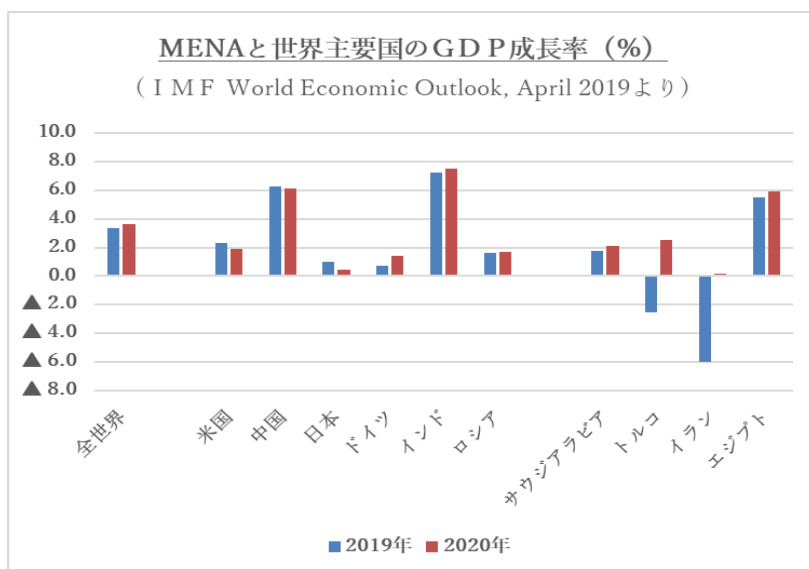


上述のとおり今回(WEO2019Apr)の全世界の成長率見通しは今年(2019年)が3.3%、来年(2020年)は3.6%である。これに対して前回(WEO2018Oct)の見通しでは両年の成長率は共に3.7%であり、本年は0.3%、来年は0.1%下方修正されている。

2019年の見通しについて主要経済圏を前回と比較すると、G7は前回(2018Oct)の2.0%から今回(2019Apr)は1.6%に落ちている。その他の経済圏についてもEU(2.0%→1.6%)、ASEAN-5(5.2%→5.1%)、MENA(2.7%→1.5%)といずれも下方修正されている。米中貿易摩擦による世界景気の停滞などが影響していると考えられる。

主要経済圏の来年(2020年)のGDP成長率の見通しについて前回と今回を比較すると大きな変更は認められない。G7(1.5%)及びASEAN-5(5.2%)は前回も今回も同じであり、EUは1.8%から1.7%に若干成長が弱まると見られる一方、MENAは3.0%→3.2%と成長率が高まると予測されている。

(2) 主要国の比較



今年の成長率については中国が前回(2018Oct)の 6.2%から今回(2019Apr)は 6.3%に、また日本も 0.9%から 1.0%にわずかではあるがアップしている。その他の先進国は米国(2.5%→2.3%)、ドイツ(1.9%→0.8%)、英国(1.5%→1.2%)に見直されており、またインド及びロシア各国もそれぞれ 7.4%→7.3%、1.8%→1.6%に下方修正されている。

MENA 諸国はイラクが前回の▲3.6%から今回 2.8%のプラス成長に見直された以外、いずれも今年の成長率は前回(2018Oct)よりも落ちている。特にイランは+6.5%と予測されていた今年の成長率は、今回▲6.0%と大幅に下方修正されている。またトルコも 0.4%→▲2.5%とマイナス成長に転落する見通しである。湾岸産油国は油価が高目に推移しているが、世界景気に足を引っ張られ、サウジアラビアの成長率は 2.4%→1.8%に、UAE も 3.7%→2.8%、同様にカタールも 2.8%→2.6%に減速すると見込まれている。

(米中日 GDP 上位 3 カ国だけで世界の GDP の 47%！)

3. 2019年の GDP (Current Price)(末尾表 1-B-2-09 参照)

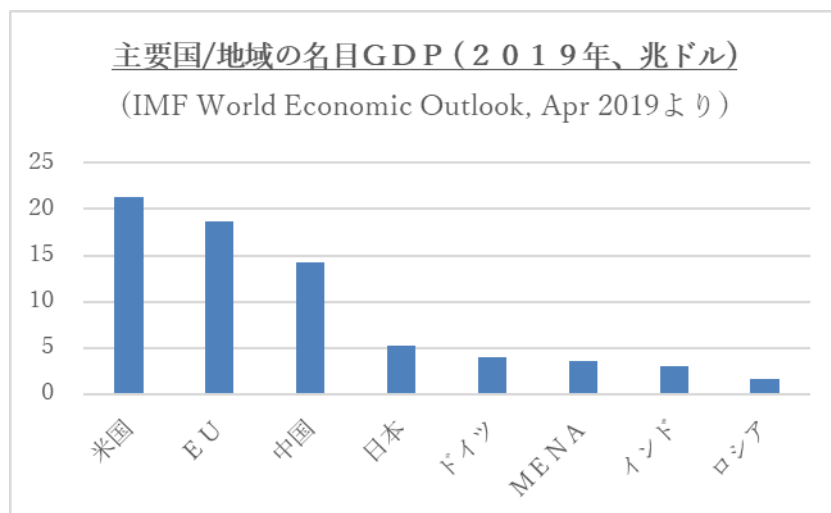
(1)世界及び主要国の GDP 総額

IMF によれば今年の世界の GDP(at Current Price)総額は87兆ドルである。このうち G7 は40兆ドルで全体の 46%を占め圧倒的な存在感を示している。EU の GDP 総額は19兆ドル、ASEAN5か国は2.6兆ドル(全体の3%)、MENA 地域は3.5兆ドル(同4%)である。

国別では米国が世界トップの21兆ドルで全世界に占める割合は25%、同国一国だけで世界の GDP の4分の1を生み出している。米国に次ぐ GDP 大国は中国の14兆ドルであり世界全体の16%を占めている。この2か国が世界でも突出している。日本は5.2兆ドルであるが、米国の4分の1あるいは中国の3分の1にとどまっている。EU の経済大国ドイツの GDP は4兆ドルであり、EU 全体の20%を占めている。その他の主な国を見るとインドは2.9兆ドル、韓国1.7兆ドル、ロシア1.6兆ドルなどである。

MENA の中で2019年の GDP が最も大きい国はサウジアラビアの7,600億ドルであり、トルコが7,060億ドルが続いている。第3位はイランの4,850億ドル、第4位 UAE(4,280億ドル)はいずれもトルコ或いはサウジアラビアの6割程度にとどまっている。

(2)世界上位の国(末尾表 1-B-2-12 参照)



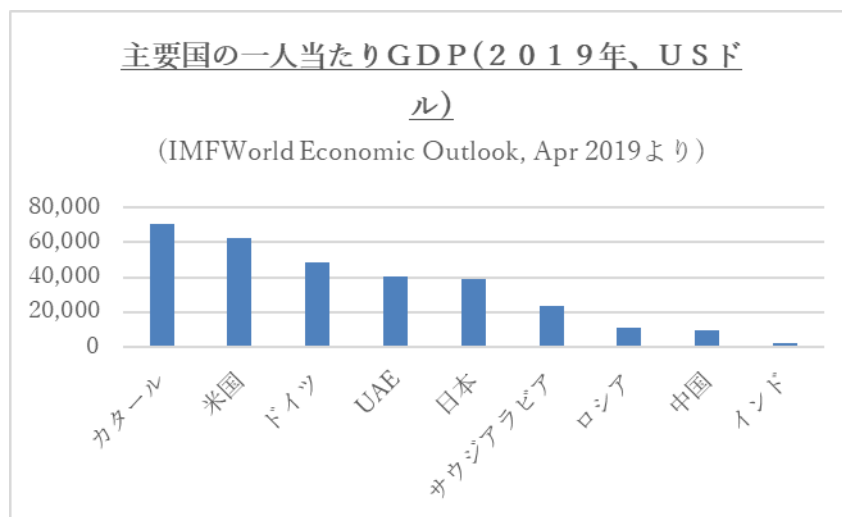
2019年の GDP の世界ベストテンは第 1 位が米国、第 2 位中国、3 位日本、4 位ドイツである。第、5位にはインドが3兆ドルが続いており、6位から10位までは英国(2兆8,300億ドル)、フランス(2兆7,600億ドル)、イタリア(2兆300億ドル)、ブラジル(1兆9,600億ドル)及びカナダ(1兆7,400億ドル)

の各国である。

11位から20位までは韓国、ロシア、スペイン、オーストラリア、メキシコ、インドネシア、オランダ、サウジアラビア、スイス及びトルコであり、MENA 諸国ではサウジアラビアが世界 18 位、トルコが世界 20 位にランク付けされている。このほか MENA 諸国で世界上位に入っているのはイラン(世界 26 位)、UAE(同 30 位)、イスラエル(同 34 位)、エジプト(同 42 位)、イラク(同 51 位)、カタール(同 54 位)の各国である。

(中東では断トツのカタール！)

4. 2018年の一人当たりGDP(末尾表 1-B-2-10 参照)



2019年の一人当たりGDP は日本が39,306ドル、米国は62,606ドル、ドイツは48,264ドルである。米国は日本の1.6倍、ドイツは1.3倍である。また韓国は31,346ドルであり、米国の2分の1、日本の8割である。BRICsと呼ばれる有力新興国のロシア、中国、インドはそれぞれ11,327ドル、9,608ドル、2,036ドルである。インドは今年7.3%、来年7.5%と中国を上回る高い成長率が見込まれているが(上記1. 2019/2020年の経済成長率参照)、一人当たりGDPはまだまだ低く、中国の5分の1、日本の20分の1、米国の30分の1に過ぎない。

MENAの一人当たりGDPは各国間の格差が極めて大きい。LNGの輸出で潤うカタールの一人当たりGDP70,780ドルは米国をしのぎ日本の1.8倍で世界第7位である(ちなみに世界1位は

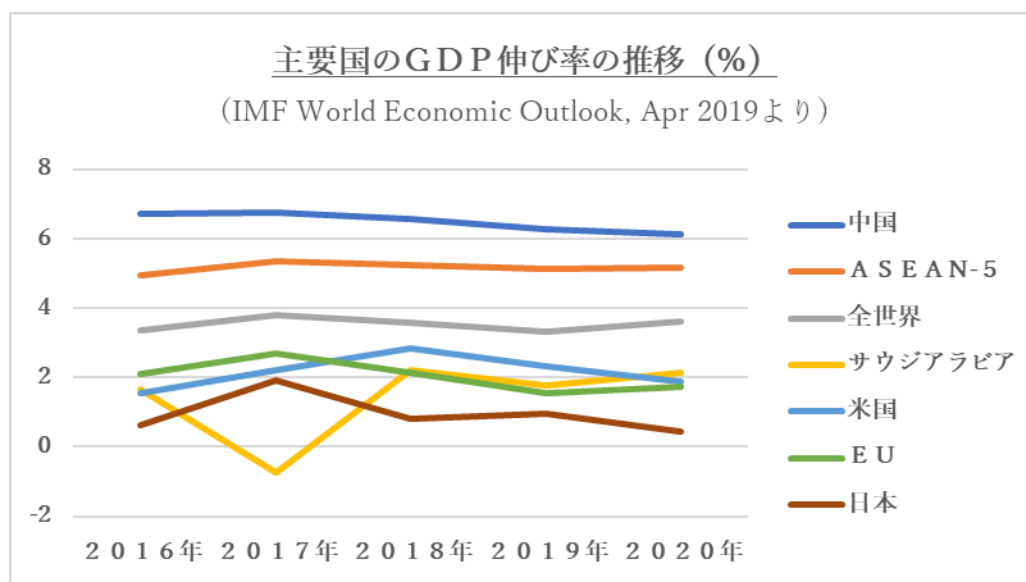
MENAの一人当たりGDPは各国間の格差が極めて大きい。LNGの輸出で潤うカタールの一人当たりGDP70,780ドルは米国をしのぎ日本の1.8倍で世界第7位である(ちなみに世界1位は

ルクセンブルグの114, 234ドル)。MENA で一人当たり GDP が1万ドルを超える国はカタールのほか湾岸 GCC 産油国とイスラエルなど一部の国だけであり、カタール以外ではイスラエル(41, 644ドル)、UAE(40, 711ドル)が4万ドル台であり、サウジアラビアは23, 566ドルである。しかし同じ産油国でありながらイラク及びイランは一人当たり GDP が5千ドル台であり、GCC と大きな格差がある。

なお一人当たりGDPは各国のGDP総額を人口で割ったものであるが、IMF統計における計算の母数となる人口についてGCC諸国の場合特に注意すべき点がある。例えばカタールの人口は275万人(WEO4月版による)で同国の一人当たりGDP70, 780ドルは同国のGDP(1, 940億ドル。前項参照)をその人数で割ったものである。しかし同国人口のうち90%近くは出稼ぎ労働者が占めており、カタール国籍を有する自国民は50万人足らずと言われる。通常、統計上の人口は国籍を有する者のみが対象で一時的な出稼ぎ労働者は含まないが、カタールの一人当たりGDPには出稼ぎ労働者も含まれており実態を正確には反映していないと言える。このことは同じように外国人比率が高いUAEについても言えることであり、3分の1が外国人であるサウジアラビアの場合も程度の差はあれ同様である。

このような要素を加味してGDPを算出した統計は見当たらないが、カタール、UAEの実際の一人当たりGDPはIMF公表数値の数倍に達すると考えられ、これら湾岸産油国の一人当たりGDPが世界のトップクラスであることは間違いない。

5. 世界および主要地域・国の GDP 成長率の推移(2016~2020年)(末尾表 1-B-2-11 参照)



(世界の平均成長率は3%台で推移、ASEAN5カ国は5%台を維持！)

(1) 世界および主要経済圏

2016年(実績)から2020年(予測)までの5年間の経済成長率の推移を見ると世界全体では3%台で推移しており今年の成長率は3.3%、来年は3.6%である。

経済圏別で見ると G7 の成長率は2016年の1.4%が翌2017年には2.2%にアップしたが、その後は年々減速する傾向にあり、今年(2019年)は1%台に落ち、来年は1.5%にとどまる見通しである。EU は G7 より若干高め成長率を維持しているが、G7 と同様2017年の2.7%が5年間で最も高く、今年～来年は1.6～1.7%の低成長と見込まれている。

2016年に5.0%の成長率を達成したASEAN-5か国はその後他の地域を大幅に上回る成長率を示し、今年及び来年は5.1%及び5.2%と予測されている。産油国を多く抱えたMENA地域は石油価格によって影響を受けやすく2016年の5.2%が2017年には一転して2.2%に急落、その後2年間は1%台後半の低い成長率にとどまったが、現在石油価格が高止まりしていることを受けて2020年の成長率は3.2%に上方修正されている。

(中国は減速気味だが6年間通じて6%台の成長率を維持！)

(2)世界とMENA 主要国

日本の成長率は2016年の0.6%が2017年には1.9%に上昇したが、2018年以降、2020年までは0.8%→1.0%→0.5%と1%以下の低い成長が続く見通しである。日本の成長率は以下に述べるインド、中国にははるかに及ばず、米国、ドイツなどと比べても見劣りする低い水準にとどまっている。

米国の経済は先進国の中でも特に好調であり5年間を通じてほぼ2%台の成長を維持している。2016年以降の各年の成長率は1.6%→2.2%→2.9%→2.3%→1.9%である。中国は2016年から2020年までの5年間を通じて6%台の高い成長が続くと見られているが、その成長率は2017年の6.8%から年々低下し来年は6.1%と予測されている。これに対してインドは5年間で8.2%(2016年)→7.2%(2017年)→7.1%(2018年)→7.3%(2019年)→7.5%(2020年)と中国の成長率を上回る年7%以上の高い成長率が続く見込みである。

GDPがMENA最大のサウジアラビアは原油価格下落の影響を受けて2017年は▲0.7%のマイナス成長に陥ったが、翌2018年にはプラス成長に戻り2020年まで2%前後の成長が見込まれている。サウジアラビアに次ぐMENAのGDP大国トルコは2016年3.2%→2017年7.4%→2018年2.6%と高成長を続けてきたが、今年(2019年)はマイナス成長(▲2.5%)に転落する見込みである。

イランは2016年に12.5%の高い成長率を記録したが2018年(▲3.9%)及び今年(▲6.0%)は一転してマイナス成長に転落している。来年の成長も0.2%と低い見通しであり、石油輸出を含む米国の広範な経済制裁の影響が強く表れている。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601

Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maedat@r6.dion.ne.jp

MENAと世界主要国の GDP 実質成長率(2019-20年)

国名	2019年4月(今回)			2018年10月(前回)		前回/今回比較	
	2019年 成長率 (%)	2020年 成長率 (%)	増減	2019年 成長率 (%)	2020年 成長率 (%)	2019年 成長率 (%)	2020年 成長率 (%)
全世界	3.3	3.6	0.3	3.7	3.7	▲ 0.3	▲ 0.1
G7	1.6	1.5	▲ 0.1	2.0	1.5	▲ 0.3	0.0
EU	1.6	1.7	0.2	2.0	1.8	▲ 0.5	▲ 0.1
ASEAN-5	5.1	5.2	0.0	5.2	5.2	▲ 0.0	▲ 0.0
MENA	1.5	3.2	1.7	2.7	3.0	▲ 1.2	0.2
米国	2.3	1.9	▲ 0.5	2.5	1.8	▲ 0.2	0.1
中国	6.3	6.1	▲ 0.1	6.2	6.2	0.1	▲ 0.1
日本	1.0	0.5	▲ 0.5	0.9	0.3	0.0	0.2
ドイツ	0.8	1.4	0.7	1.9	1.6	▲ 1.1	▲ 0.1
英国	1.2	1.4	0.2	1.5	1.5	▲ 0.3	▲ 0.1
インド	7.3	7.5	0.2	7.4	7.7	▲ 0.2	▲ 0.3
韓国	2.6	2.8	0.3	2.6	2.8	▲ 0.0	0.0
ロシア	1.6	1.7	0.1	1.8	1.8	▲ 0.2	▲ 0.1
サウジアラビア	1.8	2.1	0.3	2.4	1.9	▲ 0.6	0.2
トルコ	▲ 2.5	2.5	5.1	0.4	2.6	▲ 2.9	▲ 0.0
UAE	2.8	3.3	0.5	3.7	3.6	▲ 0.8	▲ 0.3
イラン	▲ 6.0	0.2	6.2	6.5	3.2	▲ 12.5	▲ 3.0
イスラエル	3.3	3.3	0.0	3.5	3.3	▲ 0.2	▲ 0.0
エジプト	5.5	5.9	0.4	5.5	5.9	0.0	0.0
イラク	2.8	8.1	5.3	▲ 3.6	1.1	6.4	7.1
カタール	2.6	3.2	0.5	2.8	2.6	▲ 0.2	0.6

2019年 GDP at Current Price(2019年4月値)

(単位:10億ドル)

国名	2019年	%	2018年	増減	増減率(%)
全世界	87,265	100.0%	84,740	2,525	2.9%
G7	39,841	45.7%	38,854	987	2.5%
EU	18,705	21.4%	18,750	▲ 45	-0.2%
ASEAN-5	2,608	3.0%	2,436	172	6.6%
MENA	3,512	4.0%	3,478	34	1.0%
米国	21,345	24.5%	20,494	851	4.0%
中国	14,217	16.3%	13,407	809	5.7%
日本	5,176	5.9%	4,972	809	5.7%
ドイツ	3,964	4.5%	4,000	204	3.9%
英国	2,829	3.2%	2,829	▲ 37	-0.9%
インド	2,972	3.4%	2,717	1	0.0%
韓国	1,657	1.9%	1,619	255	8.6%
ロシア	1,610	1.8%	1,631	37	2.2%
サウジアラビア	762	0.9%	782	▲ 20	-1.3%
トルコ	706	0.8%	766	▲ 20	-2.7%
UAE	428	0.5%	425	▲ 60	-8.5%
イラン	485	0.6%	452	3	0.8%
イスラエル	382	0.4%	370	32	6.7%
エジプト	300	0.3%	250	12	3.1%
イラク	225	0.3%	226	50	16.7%
カタール	194	0.2%	192	▲ 1	-0.4%

世界上位20カ国と MENA 主要国の GDP(2019 年、at current price)

G20	Rank	国名	10億ドル	%	累計
*	1	米国	21,345	24.5%	
*	2	中国	14,217	16.3%	40.8%
*	3	日本	5,176	5.9%	46.7%
*	4	ドイツ	3,964	4.5%	
*	5	インド	2,972	3.4%	
*	6	英国	2,829	3.2%	
*	7	フランス	2,762	3.2%	
*	8	イタリア	2,026	2.3%	
*	9	ブラジル	1,960	2.2%	
*	10	カナダ	1,739	2.0%	67.6%
*	11	韓国	1,657	1.9%	
*	12	ロシア	1,610	1.8%	
	13	スペイン	1,429	1.6%	
*	14	オーストラリア	1,417	1.6%	
*	15	メキシコ	1,241	1.4%	
*	16	インドネシア	1,101	1.3%	
	17	オランダ	914	1.0%	
*	18	サウジアラビア	762	0.9%	
	19	スイス	708	0.8%	
*	20	トルコ	706	0.8%	
	26	イラン	485	0.6%	
*	27	アルゼンチン	478	0.5%	
	30	UAE	428	0.5%	
	34	イスラエル	382	0.4%	
	42	エジプト	300	0.3%	
	51	イラク	225	0.3%	
	54	カタール	194	0.2%	
		全世界	87,265	100.0%	

2018年一人当たりGDP(2019年4月値)

国名	USドル	(参考) 世界順位	(参考) インド=1
全世界	n.a.	-	-
G7	53,148	-	-
EU	43,148	-	-
ASEAN-5	13,222	-	-
MENA	18,821	-	-
米国	62,606	9	30.7
中国	9,608	72	4.7
日本	39,306	26	19.3
ドイツ	48,264	18	23.7
英国	42,558	22	20.9
インド	2,036	147	1.0
韓国	31,346	31	15.4
ロシア	11,327	65	5.6
サウジアラビア	23,566	40	11.6
トルコ	9,346	73	4.6
UAE	40,711	25	20.0
イラン	5,491	101	2.7
イスラエル	41,644	23	20.5
エジプト	2,573	135	1.3
イラク	5,930	95	2.9
カタール	70,780	7	34.8
(参考)世界1位 ルクセンブルグ	114,234	1	56.1

GDP 対前年伸び率(%、2019年4月値)

国名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
全世界	3.4	3.8	3.6	3.3	3.6
G7	1.4	2.2	2.1	1.6	1.5
EU	2.1	2.7	2.1	1.6	1.7
ASEAN-5	5.0	5.4	5.2	5.1	5.2
MENA	5.2	2.2	1.8	1.5	3.2
米国	1.6	2.2	2.9	2.3	1.9
中国	6.7	6.8	6.6	6.3	6.1
日本	0.6	1.9	0.8	1.0	0.5
ドイツ	2.2	2.5	1.5	0.8	1.4
英国	1.8	1.8	1.4	1.2	1.4
インド	8.2	7.2	7.1	7.3	7.5
韓国	2.9	3.1	2.7	2.6	2.8
ロシア	0.3	1.6	2.3	1.6	1.7
サウジアラビア	1.7	▲ 0.7	2.2	1.8	2.1
トルコ	3.2	7.4	2.6	▲ 2.5	2.5
UAE	3.0	0.8	1.7	2.8	3.3
イラン	12.5	3.7	▲ 3.9	▲ 6.0	0.2
イスラエル	4.0	3.5	3.3	3.3	3.3
エジプト	4.3	4.2	5.3	5.5	5.9
イラク	13.6	▲ 1.7	0.6	2.8	8.1
カタール	2.1	1.6	2.2	2.6	3.2